

シラバス情報

授業方法	講義・実験・実習		
系列	自動車工学		
科目名	図面(CAD)		
必修・選択	必修科目・選択科目		
対象学科	一級自動車整備科		
年次学期・曜日・時限	3年前期	火曜日	5・6時限
時限数	26時限(期末試験を除く)		
担当教員名	脇屋敷 竜太		
実務経験	有・無		
授業の目的	フリーウェア(無償のソフト)でありながら機能性・実用性に優れ、多くの技術者に愛用されているJw-cadの操作を学び、図面作成の技術を身につけさせる。		
テキスト	①JW_CAD製図入門(株式会社エクスナレッジ 発行)		

授業計画

授業回数	テーマ	内容・方法等	使用テキスト範囲
第1回	基本作図操作1	インストール・設定、1-1線・円の作図と消去、1-2寸法の決まった図の作図と図面保存	P8-43
第2回	基本作図操作2	練習問題、1-3図面を開き、書き加えて印刷 1-4円・円弧・多角形の作図	P44-81
第3回	基本作図操作3	練習問題 1-5基本作図操作の総合練習	P82-100
第4回	ハッチングの作図と文字・寸法の記入操作1	2-1ハッチングの作図 2-2文字の記入とA4図面枠の作成	P102-129
第5回	ハッチングの作図と文字・寸法の記入操作2	練習問題 2-3寸法の記入	P130-160
第6回	図面の作図1	練習問題 3-1レイヤの操作練習	P162-173
第7回	図面の作図2	3-2ペットテーブルの三面図を作図	P174-191
第8回	図面の作図3	3-3ペットテーブルの三面図を作図(寸法の記入)	P174-191
第9回	図面の作図4	フランジ型たわみ軸継手を作図	P192-222
第10回	図面の作図5	フランジ型たわみ軸継手を作図(寸法の記入)	P192-223

第 11 回	アイソメ図の作図 1	4-1 アイソメ図の作図	P224-233				
第 12 回	アイソメ図の作図 2	4-2 「2.5D」コマンドでペットテーブルのアイソメ図を作図	P234-244				
第 13 回	アイソメ図の作図 3	4-2 「2.5D」コマンドでペットテーブルのアイソメ図を作図	P234-244				
	期末試験	第1回～第13回までの授業内容に関するCAD上での課題制作					
到達目標	図面作成の技術を身に付けるとともに、基本的なパソコンの操作を修得する。						
成績評価方法	平常点（小テスト、レポートやノートの提出とその評価、出席及び授業態度）、期末試験を合算して行う。						
定期試験受験資格	開講された全時限に出席し、レポート・ノートの提出が完了している者。 欠席した時限がある場合は、補講も完了している者。						
成績評価基準	<p>成績評価は、期末試験の点数が50点以上を満足した上で、100点を満点とする整数について、次の割合で行う。</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>期末試験の点数</td> <td>80 %</td> </tr> <tr> <td>平常点</td> <td>20 %</td> </tr> </table> <p>上記の割合によって学期末の評点が70点以上である場合、以下により評価する。</p> <p>70～79点 = 良、80～89点 = 優、90点以上 = 秀</p> <p>70点未満の場合、再試験を行い、試験点のみで70点以上のとき履修を認定し、成績は70点=良とする。</p>			期末試験の点数	80 %	平常点	20 %
期末試験の点数	80 %						
平常点	20 %						
成績評価できない場合の基準	全講義を終了時点の出席率が50%を満たしていない場合、又は、成績評価が70点未満の場合。						